議案第１号

令和４年度事業報告書

【概要】

公益目的事業である技能講習等資格付与講習は、令和２年度のコロナ禍の講習中止等によって発生した需要超過による積み残しが玉突き的に本年度まで流入したことと、制度改正による特定化学物質等と石綿の２作業主任者講習の需要拡大に最大限対応すべく開催回数を大幅に増加したことにより受講者数が大幅に増加した。

労働条件確保対策、北海道産業安全衛生大会をはじめとした安全衛生確保対策等の周知、啓発を目的とした事業については、コロナ禍が収まらない中、技能講習等に比較すれば優先順位は劣ることもあり、やや抑制的に推移した。

上記と同様の事情により令和３年度に生じていた公益目的事業会計の余剰金を活用し、技能講習等資格付与講習の質の向上を図るべく講習会用装備、備品等の整備や、講習データを管理するシステムの改良等を行った。しかしながら、前年度を一層上回る受講需要に対応した結果、さらに講習会収入が増加し公益目的事業会計の収益は費用を上回り、単年度において正味財産が増加する結果となった。

Ⅰ　会議等

１　会議の開催等

⑴　定時総会

日　　時　令和４年６月７日　午後４時
会　　場　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌
出席者数　29 名（本人出席８名、委任代理出席８名、議決権行使書 13 名）
　なお、本人出席８名のうちの６名、委任代理出席８名のうちの２名がＷＥＢ会議システム（ZOOM ミーティング）により出席した。
議　　案　第１号　令和３年度事業報告の件について
　第２号　令和３年度収支決算の件について
　第３号　役員選任決議の件について
報告事項　１　令和４年度事業計画の件について
　２　令和４年度収支予算の件について

以上、３議案、２報告について原案どおり承認された。

⑵　理事会

第１回理事会

日　　時　令和４年５月１７日　午前１０時３０分

会　　場　(公社)北海道労働基準協会連合会会議室(37 山京ビル 905)

出席理事　７名（このうち６名の理事はＷＥＢ会議システム（ZOOM ミーティング）により出席した。）

出席監事　２名（このうち１名の監事はＷＥＢ会議システム（ZOOM ミーティング）により出席した。）

議　　案　第１号　令和３年度事業報告について

第２号　令和３年度収支決算報告について

第３号　役員選任について

第４号　令和４年度定時総会提出議案・報告について

第５号　令和４年度定時総会議決権行使について

報告事項　１　代表理事、業務執行理事職務執行状況報告

２　「令和４年度事業計画」表記の補正について

３　令和４年度定時総会開催方式について

以上、５議案、３報告事項について原案どおり承認された。

第２回理事会

日　　時　令和４年６月７日　午後４時５０分

会　　場　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌

出席理事　６名（このうち２名の理事はＷＥＢ会議システム（ZOOM ミーティング）により出席した。))

出席監事　２名

議　　案　会長（代表理事）１名選出の件について

決　　議　会長（代表理事）瀬尾英生、業務執行理事（専務理事）佐藤尚を選出した。

第３回理事会

日　　時　令和４年１１月１０日　午後１時３０分

会　　場　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌

出席理事　５名

出席監事　２名

議　　案　第１号　令和４年度上半期事業実施状況について

第２号　令和４年度上半期収支状況について

報告事項　代表理事、業務執行理事職務執行状況報告

以上、２議案、１報告事項について原案どおり承認された。

第４回理事会

日　　時　令和５年３月１７日　午後１時３０分

会　　場　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌
出席理事　５名
出席監事　２名
議　　案　第１号　令和４年度下半期事業報告について
第２号　令和４年度収支（見込み）について
第３号　令和５年度事業計画（案）について
第４号　令和５年度収支予算（案）について
第５号　資金調達及び設備投資の見込みについて
第６号　令和５年度常勤役員年間報酬及び
報酬月額の決定について
第７号　令和５年度定時総会の開催について
報告事項　１　代表理事・業務執行理事職務遂行状況報告
２　技能講習等会計規程の改正について
３　公益目的事業会計正味財産増加について
以上、７議案、３報告事項について原案どおり承認された。

⑶　事業・会計監査
日　　時　①令和４年５月１０日　午前１０時３０分
②令和４年５月１１日　午後１時３０分
会　　場　①(公社)北海道労働基準協会連合会会議室(37 山京ビル 905)
②(公社)北海道労働基準協会連合会事務室(37 山京ビル 203)
監査項目　令和３年度事業報告
令和３年度決算書類
預金残高証明書
監査結果　指摘・特記事項なし

⑷　北海道産業安全衛生大会主催団体等打合せ会議
日　　時　令和４年７月２１日　午後１時３０分
会　　場　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌
主な議事　大会実施案について
大会運営等協議・打合せ
2022 年度 全国産業安全衛生大会 in 福岡について

⑸　北海道産業安全衛生大会運営委員責任者打合せ会議
日　　時　令和４年８月３０日
会　　場　札幌エルプラザ
主な議題　運営委員名簿と係分け（案）について
当日「進行表（全体)」(案）について

⑹　令和４年度全道支部長会議（兼　地区労働基準協会事務局長会議）
日　　時　令和５年２月２０日　午後２時３０分

場　　所　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌
主な議事　登録技能講習の実施に当たっての留意点について
　　会計規程の見直しについて
　　インボイス制度について
　　教育に関する改正等についての情報提供

２　関係機関・団体等主催の会議

⑴　北海道労働局 関係
北海道労働局・安全衛生関係団体等連絡会議
　令和４年４月２２日　ＷＥＢ開催・出席
北海道労働局・安全衛生関係団体等連絡協議会
　令和４年１０月２８日（札幌第１合同庁舎）出席
安全衛生表彰式
　令和４年７月６日（札幌第１合同庁舎）出席

⑵　北海道 関係
令和４年度第２回道民の健康づくり推進協議会
　令和４年１２月２２日　書面開催
令和４年度第２回受動喫煙防止対策専門部会
　令和５年３月６日　　ＷＥＢ開催・出席

⑶（公社）全国労働基準関係団体連合会 関係（以下「全基連」と表記。）
通常理事会・ブロック代表者会議
　令和４年５月１０日　ＷＥＢ開催・出席
令和４年度通常総会
　令和４年５月２５日　ＷＥＢ開催・出席
第１回全国支部事務局長会議
　令和４年５月２５日　ＷＥＢ開催・出席
受託事業運営会議
　令和４年５月２６日　ＷＥＢ開催・出席
第２回全国支部事務局長会議
　令和５年３月２２日　ＷＥＢ開催・出席

⑷　中央労働災害防止協会 関係（以下「中災防」と表記。）
令和４年度通常総会及び幹事会
　令和４年５月２５日　ＷＥＢ開催・出席
令和４年度北海道・東北ブロック労働基準協会(連合会)連絡会議
　令和４年９月１日　　ＷＥＢ開催・出席
第８１回全国産業安全衛生大会 in 福岡
　令和４年１０月１９日～２１日　参加

⑸　全国登録教習機関協会 関係
令和４年度北海道・東北ブロック会議
令和４年９月７日　仙台市・出席

Ⅱ　事業

１　安全衛生教育事業

⑴　概況

北海道労働局長登録講習である労働安全衛生法に基づく技能講習等（公益事業）については、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、次の「技能講習等実施状況（４月～３月累計）」表のとおり実施した。

法令改正等による特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者、石綿作業主任者講習の需要超過状況は続いており、これに可能な限り対応するため令和３年度に引き続き本部及び支部での実施計画数を増やし、業界団体、企業グループ、特定企業等の依頼に応じた出張講習にも積極的に対応したことなどにより、対前年度比は、実施回数で 32 回（12.3%）増、受講者数で 1,796 名(14.5%)増となった。

令和４年度技能講習等実施状況（4 月～3 月累計）

講　習　名	実施回数		受講者数	
	3年度	4年度	3年度	4年度
フォークリフト運転	30	30	737	672
小型移動式クレーン運転	14	16	277	278
床上操作式クレーン運転	3	4	114	107
玉掛け	26	24	789	647
ガス溶接	7	11	187	237
プレス機械作業主任者	1	1	69	62
乾燥設備作業主任者	4	3	135	122
有機溶剤作業主任者	23	24	1,225	1,279
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	29	33	1,663	1,916
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	79	61	4,882	3,824
石綿作業主任者	19	56	1,263	3,592
鉛作業主任者	4	2	168	93
安全衛生推進者・衛生推進者養成	17	19	722	787
建築物石綿含有建材調査者講習（一般・一戸建等）	3	7	136	639
衛生管理者試験準備（登録講習対象外）	1	1	48	56
合　計	260	292	12,415	14,211

⑵　内部監査

新型コロナウイルス感染症問題を踏まえ、昨年度は実施を見送っていたが、今年度は２支部を対象に実施した。

⑶　その他

技能講習等の適正実施確保のため、現行の技能講習等会計規程の見直し（講師等謝金単価の見直し、文言整理など）を行った。

２　労働条件改善対策の推進

各地区労働基準協会が開催する労務管理実務講習会は「知っておきたい労働基準関係法令改正等について」を主テーマとして設定し、使用テキスト、会場費などの経費支援等共催者である地区協会の開催促進策を講じ、令和４年９月から令和４年１２月の間に全道７か所で開催された。

全基連本部が札幌において延べ２０回開催した「外国人技能実習制度関係者養成講習」の実施に協力し、全基連本部が受託した「個別紛争解決研修（基礎研修）事業」の周知・広報に協力した。

また、(公社)東京労働基準協会連合会が受託した「外国人安全衛生管理支援事業(外国人共生センター事業)」の周知・広報に協力した。

３　労働災害防止対策・労働衛生対策の推進

労働安全衛生について、労基ニュース掲載、ホームページ掲出、機会をとらえての資料送付等による周知に努めた。

北海道衛生管理者協議会ほかとの共催により、札幌市において衛生管理者等セミナーを開催（令和５年２月３日）し、初の試みとしてオンライン参加者を募り同時配信を行った。

４　北海道産業安全衛生大会（公益目的事業）

コロナ禍等で開催を控えてきたが、北海道労働局・中央労働災害防止協会・北海道経済連合会の後援を得て当会ほか１７の労働安全衛生関係団体の主催で、令和４年９月１５日（木）共済ホールにおいて第４１回北海道産業安全衛生大会を３年ぶりに開催した。

コロナ禍の状況を勘案して計画段階から開催時間を例年より短縮、参加者を会場座席定員の半分程度に抑え約２５０名の参加を得るとともに、現地開催と併せて大会へのオンラインによるリモート参加も可能とし、同参加者には後日大会資料を個別に送付した。

主なプログラムは次のとおり。

安全衛生活動事例報告

株式会社大塚製薬工場釧路工場

北海道電機株式会社

特別講演

「働く高齢者の安全と健康確保のために

～エイジフレンドリーガイドラインを中心に～」

小林労働安全衛生コンサルタント事務所長　　小林 繁男　氏

５　収益事業

登録技能講習等の教材として受講者に講習用テキストを販売した。

販売部数は累計１３，９５５部（前年同期 12,257 部）となっている。

６　中小企業無災害記録証

地区労働基準協会経由等により合計１０件を中災防に進達し、中小企業無災害記録証が授与された。

Ⅲ　広報

１　会報「ほっかいどう労基ニュース」

隔月に実施する北海道労働局広報会議において行政の動向を把握し、これを踏まえて編集するとともに内容の充実に努めた。

刊行物は会員及び関係機関等へ配布したほか、関係会議、セミナー等で適宜配布するなどして地区協会入会勧誘の資料としても活用した。

２　ホームページ

技能講習等実施日程、新型コロナウイルス感染症下での講習受講上の措置等の事前周知、大会・セミナー等の告知、関係行政機関からの周知要請等の情報を随時掲載・更新して広報に努めた。